

総合政策課長の仕事宣言！ 進行管理表

総合政策課長 松 雪 努

①重点施策項目名	公共施設マネジメントを行います〔6-4〕
②目標値	指標：公共施設等総合管理計画策定率等 (H28) 公共施設等総合管理計画策定率 100% (H32) 資産老朽化比率 57.9%(現状値)以下
③今年度の取組方針	・平成 28 年度早々に公共施設白書(仮称)を策定・公表し、今年度中に公共施設等総合管理計画の策定を行います。
④上半期の取組内容	5月に人口動向、財政動向を含め、公共施設等の現状をまとめた公共施設等白書を策定し、併せて市ホームページで公表を行いました。 また、公共施設等総合管理計画の策定に向けて、国のガイドラインに基づき、素案の策定作業を継続中です。 8月には、鳥栖市庁舎のあり方と整備について調査及び検討を行うため、公共施設等総合管理計画策定委員会内に「鳥栖市庁舎に関する庁内検討会」を設置し、検討をはじめました。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

年内の素案策定に向け取り組みを進めること。

下半期

総合政策課長の仕事宣言！ 進行管理表

総合政策課長 松 雪 努

①重点施策項目名	地域特性を活かした魅力ある拠点の形成を図ります〔1－4〕
②目標値	指標：新鳥栖駅利用者数 (H28)現状値 2,470 人⇒H28 年度末 3,212 人 (H32)現状値 2,470 人⇒H32 年度末 6,180 人
③今年度の取組方針	・九州国際重粒子線がん治療センター(サガハイマツト)を誘致した地元自治体の役割として、事業推進、資金収集活動、PR活動を積極的に行っていきます。
④上半期の取組内容	事業推進については、定期的に会議を開催し、それぞれの団体の情報共有等を行っています。 資金収集活動については、市長によるトップセールスを行いました。 PR活動については、まつり鳥栖へのパレード隊による施設及び治療方法等についてPRを行いました。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

今後も財団との連携を図り、事業推進等を図っていくこと。

下半期

総合政策課長の仕事宣言！ 進行管理表

総合政策課長 松 雪 努

①重点施策項目名	地域間交流・広域連携の取組を進めます〔6－5〕
②目標値	指標：広域連携事業数 現状値10事業⇒(H32)12事業
③今年度の取組方針	・筑後川流域クロスロード協議会、グランドクロス広域連携協議会を中心として、現在実施している事業の確実な実施と住民サービスの向上につながるような新たな事業の検討を行っていきます。
④上半期の取組内容	筑後川流域クロスロード協議会については、7月に総会を開催し、今年度の事業方針等を決定し、着実に事業を進めています。特に、久留米シティプラザオープン記念として、サガン鳥栖のパブリックビューイングを六角堂広場で開催し、約600人の参加がありました。 グランドクロス広域連携協議会については、各部会（企業誘致部会、観光部会、医療資源活用部会）を開催しています。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

今後も、筑後川流域クロスロード協議会、グランドクロス広域連携協議会との連携を進めること。

下半期

総合政策課長の仕事宣言！ 進行管理表

総合政策課長 松 雪 努

①重点施策項目名	第6次鳥栖市総合計画後期基本計画の着実な推進を図ります
②目標値	指標：目標人口 現状値 28.3月末 72,694人⇒(H32)75,000人
③今年度の取組方針	・平成28年度は後期基本計画スタートの年であり、計画の着実な推進を図るための進行管理を行っていきます。将来都市像「住みたくなるまち鳥栖―“鳥栖スタイル”の確立―」の実現のため、問題意識の全体的な共有を図るとともに、対応策について調整を図っていきます。
④上半期の取組内容	平成28年度からスタートした後期基本計画に基づき、種々の事業を推進しているところです。 また、事務事業個票、財政の見通しなどを作成し公表を行いました。今後も必要に応じ、見直しを行い、社会の変化や市民のニーズに的確に対応できるようにしていきます。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

今年度からスタートした後期基本計画についてP D C Aサイクルを念頭に進行管理を行うこと。

下半期